

## 第8回「町長就任半年の総括」

町長に就任し東奔西走の忙しい半年が経過しました。「忙」という字は、心を亡くすと書きますが、そうならないよう銀行員時代からじっくり考え、納得できたら電光石火で行動することを心掛けてきました。この半年間を総括し相撲の勝敗に例えると、8勝7敗でかろうじて勝ち越したかなと思っています。成果としては、山口雲見線改良事業の再開、順天堂大学病院への直通バス、買い物等支援事業、桜葉振興室の立ち上げ等を上げたいと思います。

山口雲見線は、平成12年度に事業採択されたものの暗礁に乗り上げていましたが、関係地権者や区役員のご協力により今年度から再開され、近い将来、宇治橋の架け替えとバイパス工事が着手となります。完成時には国道136号の迂回路としての機能が期待されます。

順天堂大学病院への直通バスは、利用者が少ない状況のため、運行時間や本数等の検討をしていきます。買い物等支援タクシーは、国の規制が厳しく非常に苦慮しましたが、担当課の柔軟な発想と交渉で順調に運行され、利用者から好評をいただいています。

桜葉振興は、6月の補正予算で将来像を外部の目で検証する予定でしたが、残念ながら議会の同意を得ることができませんでした。今後は関係者と協議し、振興策を検討していきます。中川の道の駅も、若手職員が中心となって各方面の方々と交渉しています。今後の町政にどうか変わらぬご支援をお願いいたします。